



こうめい 広報

こしがや

編集
／発行

公明党 越谷市議団

市役所 4F 市議団控室
TEL.963-9266 FAX.964-4917
E-mail : komei-k@jn2.so-net.ne.jp

代表質問から(要旨)(3月定例議会)

Q. 保育所待機児童解消について、大変多くの子どもたちが保育所に入れず入所待ちとなっている。民間保育施設のさらなる拡充・企業内保育所への補助制度により保育の拡充を図るべきでは?

A. 待機児童の解消を図るため、新たな認可保育施設の整備支援や老朽施設の改修整備、民間保育施設に対して積極的な支援を行い増大する保育ニーズに対応してまいります。

企業内保育所については、家庭内保育室の指定や新たな補助制度の創設などの方策について検討を進めてまいります。



10年後の2025年には65歳以上のお年寄りが、総人口の30%を超えるといわれている。安心の老後を目指して、公明党は全国3000名の議員が連携し、介護総点検によるアンケート調査を実施した。

Q. 安心の老後が送れるよう、介護施設の充実・在宅での介護サービスの拡充・介護にならなかったための介護予防策等、施策の拡充を図るべきでは?

A. 今後増加が予想される高齢者人口や要介護認定者の状況を踏まえ、高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう基盤整備を図ってまいります。また、在宅介護サービスの支援策の拡充を図ってまいります。

介護予防については、生きがい対策事業の推進と高齢者のニーズに対応した事業の展開。また、新たな取り組みとして、空き店舗を活用した居場所づくりや、介護支援ボランティアポイント制度を導入します。



Q. 国民読書年の取り組みについて
「学校図書館に専任司書の配置について

A. 子供の読書活動の推進と一層の学校図書館運営の活性化を図るため平成22年度については県緊急雇用創出基金を活用し、司書資格を有する方を学校図書館支援員として、小学校6校、中学校6校に週1回配置します。

その他質問

- 越谷市平和基金条例制定について
 - ・越谷市平和都市宣言の趣旨に基づく平和事業の継続的安定的推進をするための基金創設について
- 安心・安全のまちづくりについて
 - ・自主防犯活動団体への支援策について
 - ・防犯対策へ街路灯設置拡充とスーパー防犯灯の設置について
 - ・警察官の増員を強く求めることについて
- 空き店舗を活用した保育・コミュニティ施設の設置について
- 安心の老後を目指して
 - ・特別養護老人ホームの現状と今後の展開について
 - ・地域密着の小規模多機能型施設・グループホームの大幅な増設について
- 越谷にドッグランを設置することについて
- 学校施設耐震化計画について
- 国民読書年の本市の取り組みについて
 - ・ウェブ図書館サービスの導入について
 - ・ブックスタートの実施について

公明党が提案した意見書(全会一致で可決)

子ども手当の全額国庫負担を求める意見書

政府は、2010年度から「子ども手当」をスタートさせる。その財源について、政府は当初、「全額国庫負担」と明言していたにもかかわらず、10年度限りの暫定措置とはいえ、地方にも負担を求める結論を出した。

しかも、10年度における子ども手当の支給方法は、子ども手当と現行の児童手当を併給させるという変則的な方式をとっている。また、「地域主権」の理念を真に推進するためには、地方と国の信頼関係を損なうことなく制度設計をしていくことが求められる。

よって11年度以降の子ども手当の本格的な制度設計においては、政府が当初明言していた通り、全額国庫負担とし、新しい制度としてスタートすることを強く求めるものである。

いちばん近くで、動く、働く。

公明党市議団



小林 ぎょう
総務常任委員
市議団団長
☎ 962-4065



藤林 ふみお
監査委員
党越谷総支部長
☎ 988-5294



おかの 英美
民生常任委員
越・松水道議員
☎ 964-7019



もりや とおる
建設常任副委員長
党越谷支部長
☎ 977-1997



はしづめ 昌児
教育・環境経済常任委員
農業委員
☎ 989-1397

市民相談はお気軽に

公明党の提案した政策が実現!!

一般会計 767 億円、特別会計 10 事業計 525 億円、病院会計 104 億円の総額 1397 億 150 万円の予算が成立しました。皆様からいただいたご要望を、公明党市議団として数多く反映できました。その一部を紹介します。

こども医療費が無料に!!

入院・通院分とともに

10月から

中学卒業まで

公明党越谷市議団は、子育て世代の家計に大きな負担となっている、「こども医療費」について、具体的に支援策を以下のとおり、推進してまいりました。

【これまでの取り組み経過】

- ◆ 平成 11 年 9 月から：現物給付方式の導入
(医療費を窓口で立替払いする必要がなくなりました。)
- ◆ 平成 12 年 9 月から：入院分の医療費について、3 歳未満から未就学児童まで拡充。
- ◆ 平成 14 年 1 月から：通院分の医療費について、3 歳未満から 5 歳未満児まで拡充。
- ◆ 平成 18 年 4 月から：通院分の医療費について、5 歳未満から未就学児童まで拡充。
- ◆ 平成 20 年 6 月から：入院分の医療費について、未就学児童から中学卒業まで拡充。
(制度の名称が、「乳幼児医療費給付」から「こども医療費給付」に変更)



太陽光発電導入への補助金を拡充

お問い合わせ 環境保全課

対象

戸建て住宅 75 件
マンション 2 件 (予算規模 800 万円)

<1キロワット当たり 3 万円の補助>

※余剰電力は昨年 11 月より、東京電力が
1kw 当たり 24 円→倍額の 48 円で買取実施。



女性特有のがん検診無料クーポンを継続

お問い合わせ
保健センター ☎ 978-3511

一定年齢の女性に「子宮頸がん」と「乳がん」の検診料の自己負担を免除します。対象者は下記の年齢の方々です。

「子宮頸がん」… 20 歳、25 歳、30 歳、35 歳、40 歳。 「乳がん」… 40 歳、45 歳、50 歳、55 歳、60 歳。

保育所・学童保育室の整備・サービス拡充(学童保育室の土曜日開設)

大袋保育所の建て替えに向けた測量着手。桜井南学童保育室の 2 室化への施設整備。

福祉なんでも相談窓口の開設

本年 4 月 1 日から開設します。(市役所正面玄関ロビー)

老人福祉センターの整備

(仮称) 第 4 老人福祉センターの整備に向けた測量実施。

イチゴ農園 経営者養成事業がスタート

お問い合わせ 農政課

農業技術センターの施設を活用し、観光農園等の経営を目指す農業後継者等に対し、農作物の栽培技術や農業経営手法等の研修や実習訓練を行い、新規就農者の誕生を促す。

